

## 厳格な基準を遵守し、安心・安全を提供 比内地鶏部会

5月16日比内地鶏部会（原田政昭部会長）は、県が運営する秋田県比内地鶏ブランド認証制度に基づき、県北部家畜保健衛生所と山本地域振興局による鶏舎立入調査に応じ認証手続きを実施しました。同制度は過去に発生した表示偽装問題等を踏まえ、比内地鶏ブランドに対する消費者の信頼に応えることを目的に平成20年度からスタートした制度で、各生産者のトレーサビリティ（生産履歴を追跡する仕組み）の管理状況や、鶏舎の構造・衛生状態などを確認しました。

原田部会長は「部会員は飼養管理マニュアルを遵守して日々励んでいる。出荷までの間、鳥獣被害の対策等を徹底し、出荷時には安心・安全・良質な比内地鶏を、消費者へ提供したい。」と話してくれました。



鶏舎内の管理状況の確認を受ける原田部会長



管理機にて慎重に土の埋め戻し作業体験する受講者

## 次代の「白神ねぎ」生産者を育成

「白神ねぎ」20億円販売達成プロジェクト

「白神ねぎ」の新規生産者（3年未満）を対象にした、第2回ねぎ栽培初級者講習会に12名が参加し開催されました。県農業振興普及課、能代市農業技術センターの職員を講師に迎え今後発生が懸念される適正な病害虫防除方法や、畝立てした土の埋め戻し作業を圃場で実技にて指導しました。今年度から白神ねぎを作付けした参加者は「その時期に適した作業を指導してくれるのでありがたい。」と話してくれました。「初級者講習会への出席者は毎年増加傾向にあり、若年層が増えているのは次世代の白神ねぎの担い手として嬉しい。しっかりバックアップしていきたい。」と営農企画課佐藤係長は話します。次月は土寄せをテーマにした講習会を予定しています。

## みょうが館新規会員大歓迎!

みょうが館

今年度からみょうが館に木村美幸さんが新会員として加入しました。

木村さんの主な出品物は惣菜品で、ポテトサラダや、ご飯もの（おにぎり等）を主に出品しております。木村さんは「出品し購入頂いた結果がメールに随時通知されるので、購入頂いた感謝の気持ちと、やりがいを感じる。これからもお客様に喜ばれる商品を提供したい。」とこれからの抱負を話してくれました。

みょうが館では「新鮮で安全な農産物を安い価格で」をモットーに頑張っており、新規会員加入歓迎しております。直売にご興味のある方は是非、みょうが館までご一報ください。



当番日に商品の整頓を頑張る木村さん



出発前にエイ!エイ!オッー!!

## チャレンジデーにCHALLENGE!! JAあきた白神

チャレンジデーは、年齢性別問わず、日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進、地域の活性化に向けたきっかけづくりを目的とした住民参加の対戦型スポーツイベント。

今年度能代市は岡山県の赤磐市（人口443百人）、藤里町は新潟県の関川村（人口56百人）と対戦。地域住民、他企業に混じり地域の一員として、当組合も参加しました。藤里支店では、お揃いのユニホームを身にまといウォーキングしながらのクリーンアップを行いました。すれ違う同町民の方々とあいさつをかわしながら、程よい汗を流しました。

結果は能代市、藤里町ともに勝利を飾ることができました。みなさんは汗を流しましたか？